

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	南部市民プラザ		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	1
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目135番地 (大浜小学校区)	敷地面積	5,071 ㎡
		うち借地面積	1,905 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	南部市民プラザ				
複合・併設施設	市民図書館南部分館				
建築年度	平成3年度	経過年数	33年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,564 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	1階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度	令和5年度	平均利用者数		管理形態	
	37,231 人		35,679 人	36,542 人	36,484 人		直営	
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	2,775,779		支 出	①維持コスト	人件費	1,509,273
		国 費	－				修繕料	1,675,944
		県 費	－				火災保険料	27,302
		その他	240,864				維持管理委託料	7,720,391
		市費(一般財源)	32,266,707				敷地借上料	2,397,822
	合 計	35,283,350		工事請負費			7,490,700	
	施設外観						その他維持費	－
						小 計	20,821,432	
						②運営コスト	人件費	6,037,094
							光熱水費	5,928,675
				その他委託料	－			
				その他運営費(事業費)	2,496,149			
				小 計	14,461,918			
				合 計(①＋②)	35,283,350			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	967 円/人				13,761 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	76 円/人				446 円/人			
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

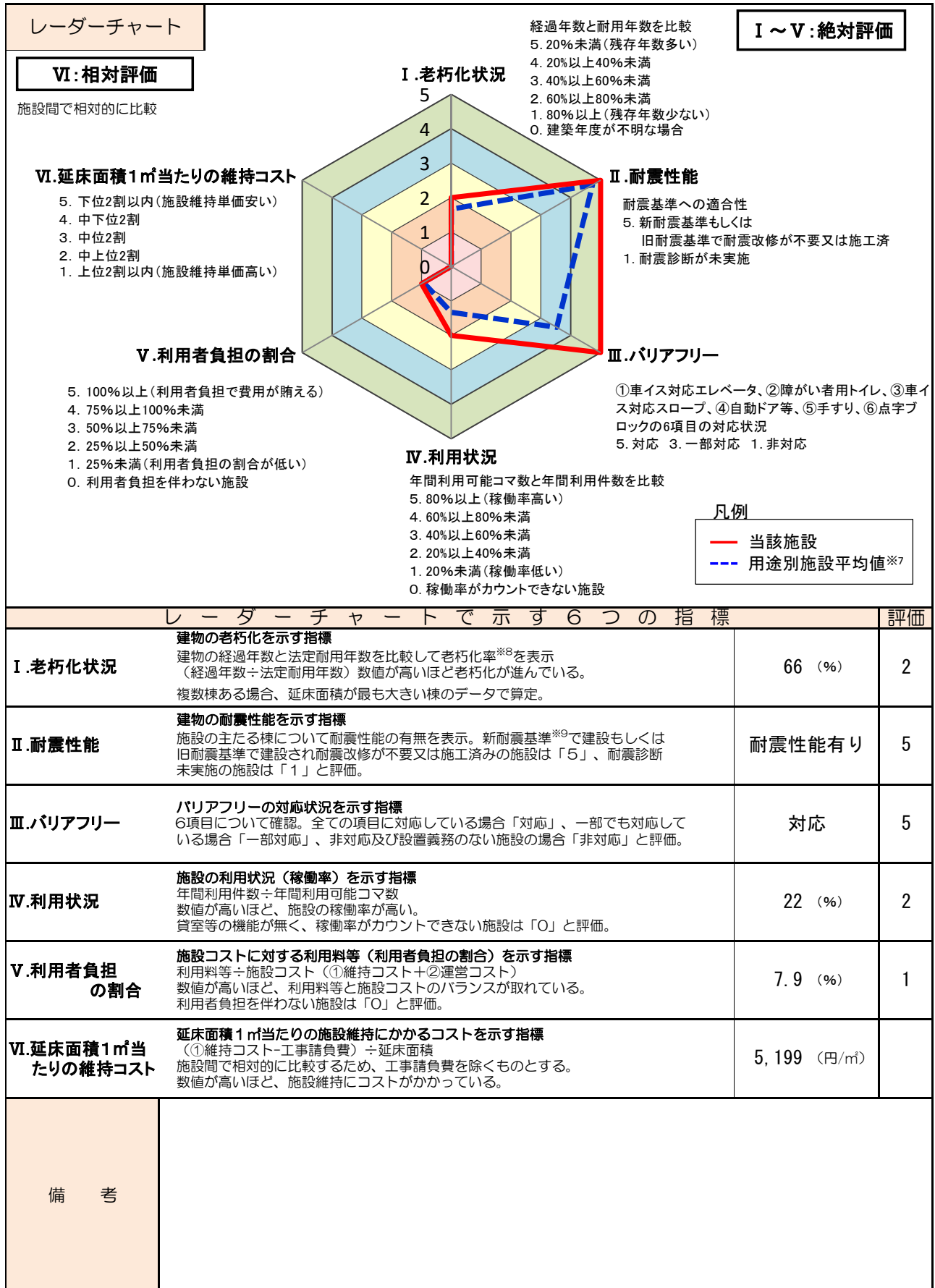
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和4年4月1日現在の72,756人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	東部市民プラザ		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	2
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	高齢介護課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 照光町5丁目3番地 (鷺塚小学校区)	敷地面積	9,000 ㎡
		うち借地面積	816 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	東部市民プラザ				
複合・併設施設	東部出張所、高齢者元気ッス館、東部児童センター、碧南東部地域包括支援センター				
建築年度	平成12年度	経過年数	24年	総取得費	1,240,626千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,294 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	1階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	42,193 人		43,518 人		49,098 人		44,936 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	4,026,924		支 出	①維持 コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	3,648,066			
		県 費	-				火災保険料	270,505			
		その他	415,182				維持管理委託料	27,631,698			
		市費(一般財源)	77,043,662				敷地借上料	716,341			
	合 計	81,485,768		工事請負費			330,330				
							その他維持費	-			
							小 計	32,596,940			
						②運営 コスト	人件費	18,450,648			
							光熱水費	20,487,499			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	9,950,681			
							小 計	48,888,828			
					合 計(①+②)		81,485,768				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,813 円/人				24,738 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	90 円/人				1,064 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

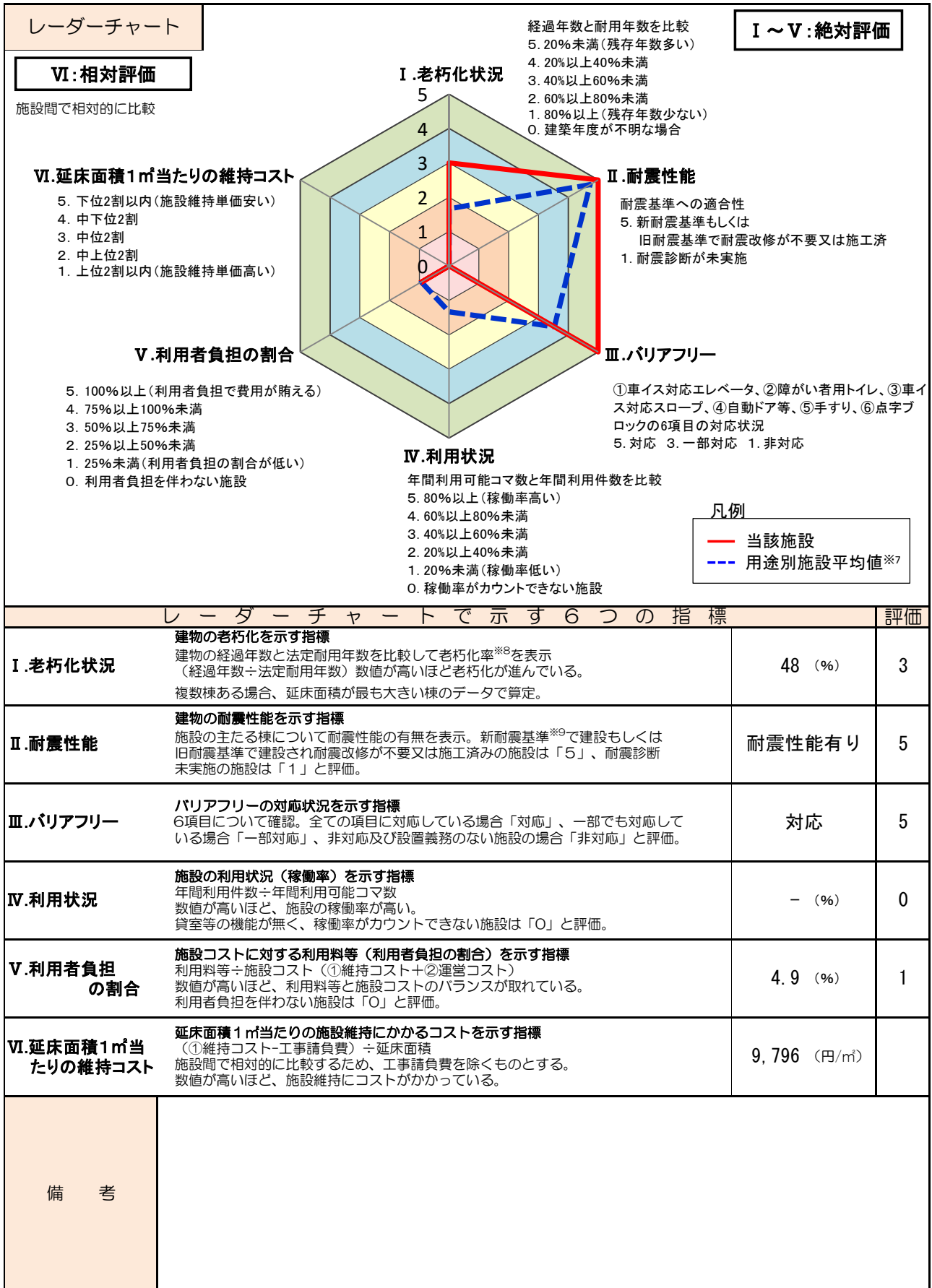
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	中央公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	文化会館		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	3
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 源氏神明町4番地 (中央小学校区)	敷地面積	- ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	中央公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和53年度	経過年数	46年	総取得費	359,048千円
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	2,659㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	- 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均利用者数	管理形態			
	35,320 人	42,278 人	90,736 人	56,111 人	直営			
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)		
	収 入	利用料等	2,824,528	支 出	①維持 コスト	人件費	-	
		国 費	-			修繕料	727,791	
		県 費	399,847			火災保険料	22,557	
		その他	570,915			維持管理委託料	11,675,766	
		市費(一般財源)	51,535,858			敷地借上料	1,020,676	
	合 計	55,331,148	工事請負費			3,786,177		
	施設外観					その他維持費	-	
					小 計	17,232,967		
					②運営 コスト	人件費	22,639,101	
						光熱水費	5,725,441	
						その他委託料	4,895,784	
						その他運営費(事業費)	4,837,855	
						小 計	38,098,181	
				合 計(①+②)		55,331,148		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	986 円/人			20,809 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	50 円/人			712 円/人				
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

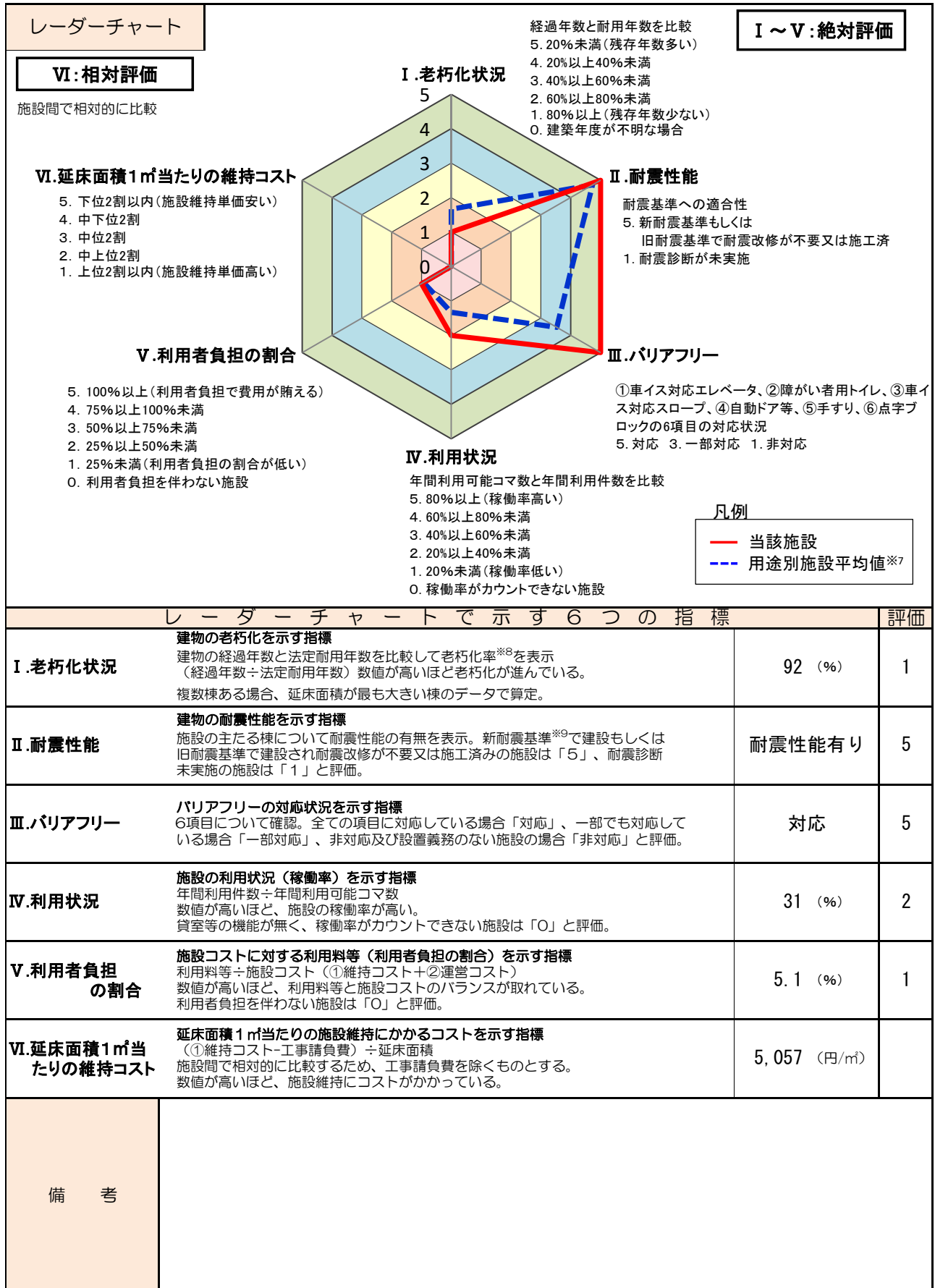
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	新川公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	4
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目1番地1 (新川小学校区)	敷地面積	4,554 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	新川公民館、多目的トイレ				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～平成19年度	経過年数	17～44年	総取得費	83,877千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	577 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	19,929 人		27,091 人		24,803 人		23,941 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	977,248		支 出	①維持コスト	人件費	2,263,910			
		国 費	-				修繕料	136,825			
		県 費	-				火災保険料	4,337			
		その他	24,473				維持管理委託料	873,245			
		市費(一般財源)	16,789,973				敷地借上料	-			
	合 計		17,791,694				工事請負費	-			
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計		3,278,317		
						②運営コスト	人件費	9,810,277			
							光熱水費	1,249,314			
							その他委託料	2,727,060			
							その他運営費(事業費)	726,726			
							小 計		14,513,377		
						合 計(①+②)		17,791,694			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	743 円/人				30,835 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	41 円/人				232 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

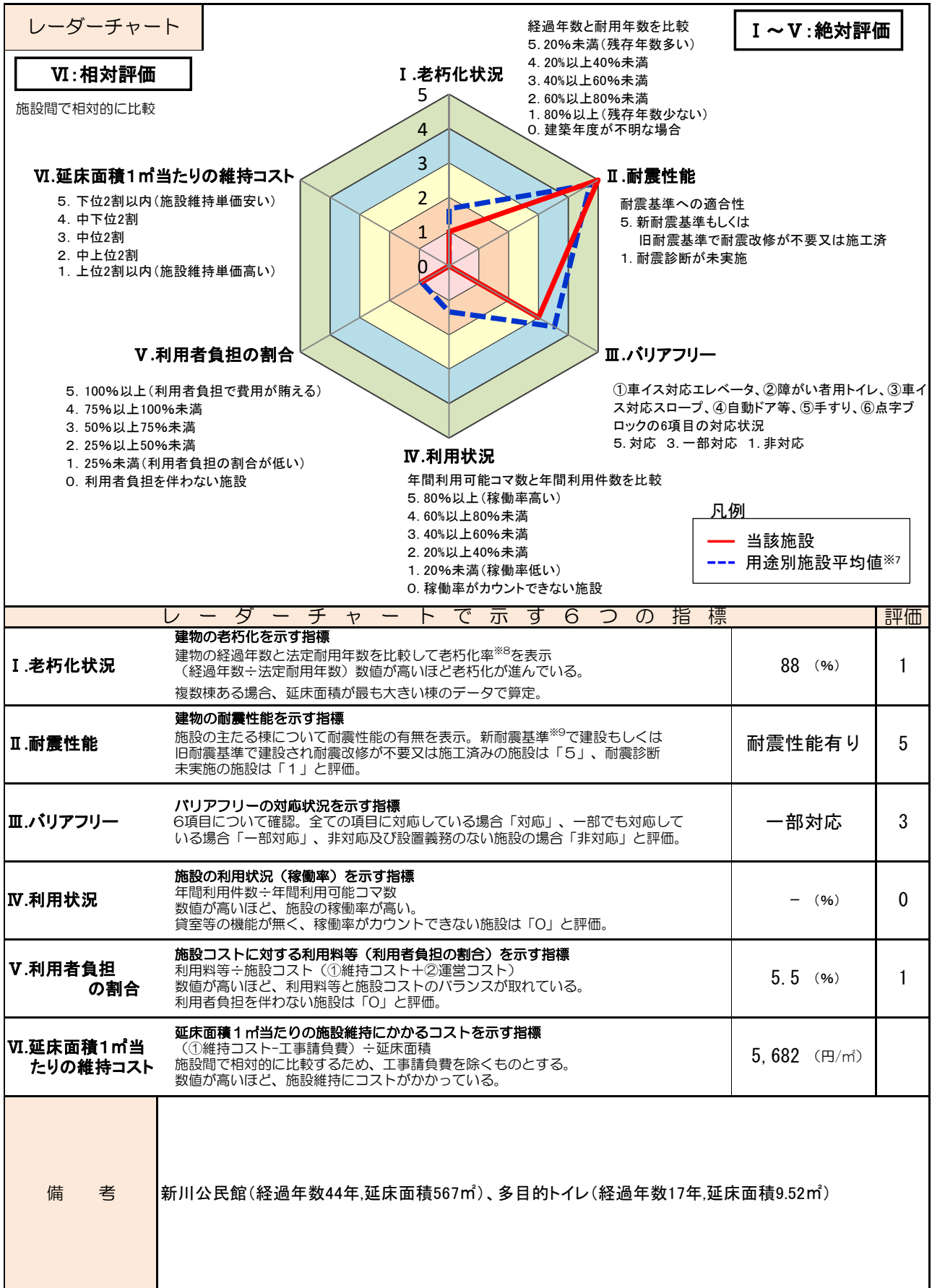
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	中部公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	5
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 向陽町3丁目48番地 (中央小学校区)	敷地面積	1,558 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	中部公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60年度	経過年数	39年	総取得費	267,827千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	534 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	12,994 人		17,044 人		19,691 人		16,576 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	583,298		支 出	①維持 コスト	人件費	2,841,420			
		国 費	－				修繕料	266,878			
		県 費	－				火災保険料	5,683			
		その他	24,550				維持管理委託料	871,771			
		市費(一般財源)	19,127,328				敷地借上料	－			
	合 計		19,735,176				工事請負費	－			
							その他維持費	－			
							小 計		3,985,752		
						②運営 コスト	人件費	11,365,680			
							光熱水費	1,407,369			
							その他委託料	2,215,285			
							その他運営費(事業費)	761,090			
							小 計		15,749,424		
				合 計(①+②)		19,735,176					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,191 円/人				36,957 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	35 円/人				264 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

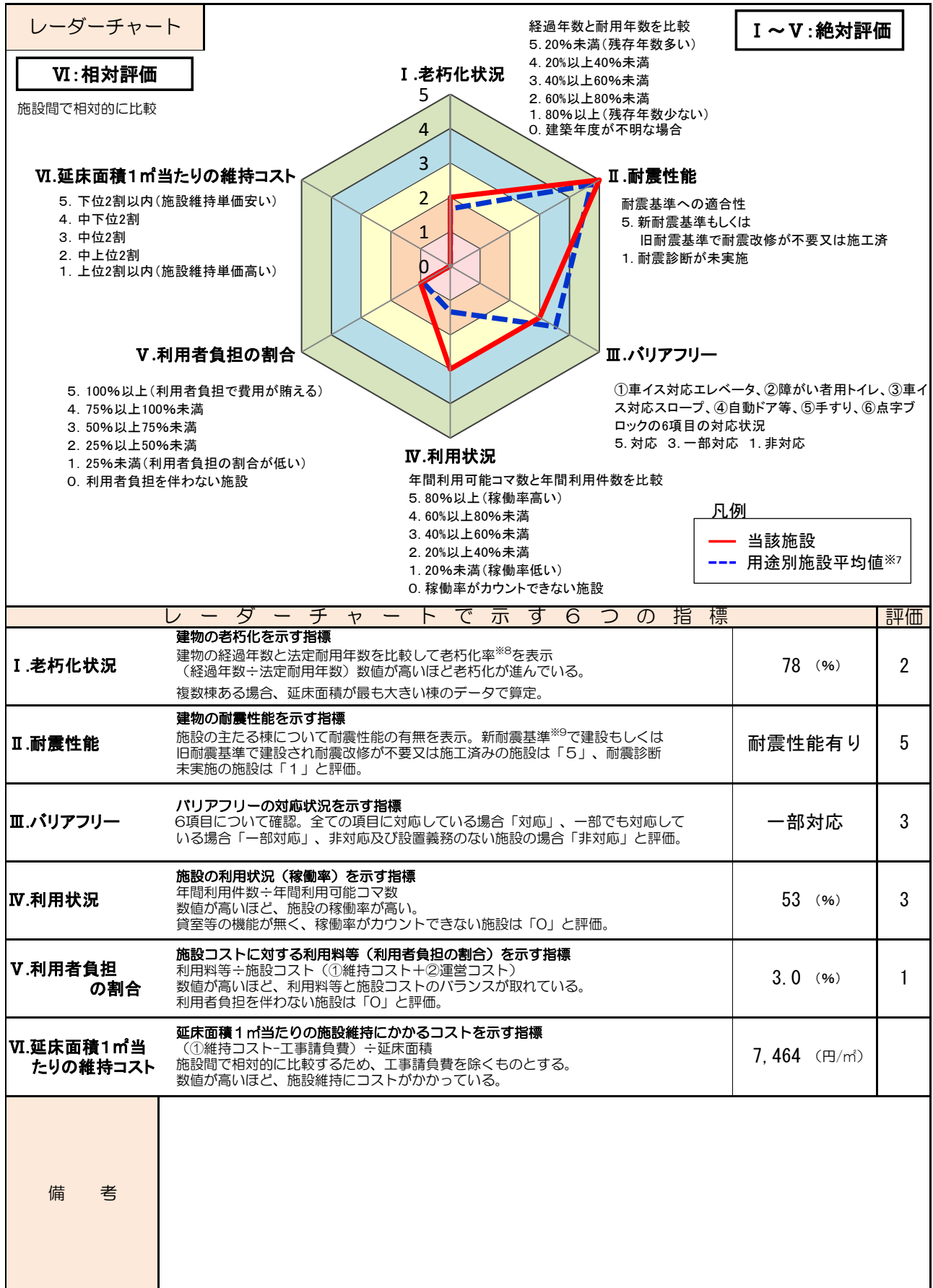
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和4年4月1日現在の72,756人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	大浜公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	6
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 中町1丁目53番地 (大浜小学校区)	敷地面積	1,697 ㎡
		うち借地面積	174 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	大浜公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56年度	経過年数	43年	総取得費	81,999千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	543 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度	令和5年度	平均利用者数	管理形態		
	14,576 人		17,012 人	18,539 人	16,709 人	直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)		
	収 入	利用料等	540,128	支 出	①維持 コスト	人件費	3,018,547	
		国 費	-			修繕料	513,941	
		県 費	-			火災保険料	3,747	
		その他	69,901			維持管理委託料	873,245	
		市費(一般財源)	20,333,999			敷地借上料	221,315	
	合 計		20,944,028			工事請負費	-	
	施設外観					その他維持費	-	
						小 計	4,630,795	
					②運営 コスト	人件費	12,074,187	
						光熱水費	1,195,523	
						その他委託料	2,261,960	
			その他運営費(事業費)			781,563		
		小 計	16,313,233					
		合 計(①+②)	20,944,028					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,253 円/人			38,571 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	32 円/人			281 円/人				
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

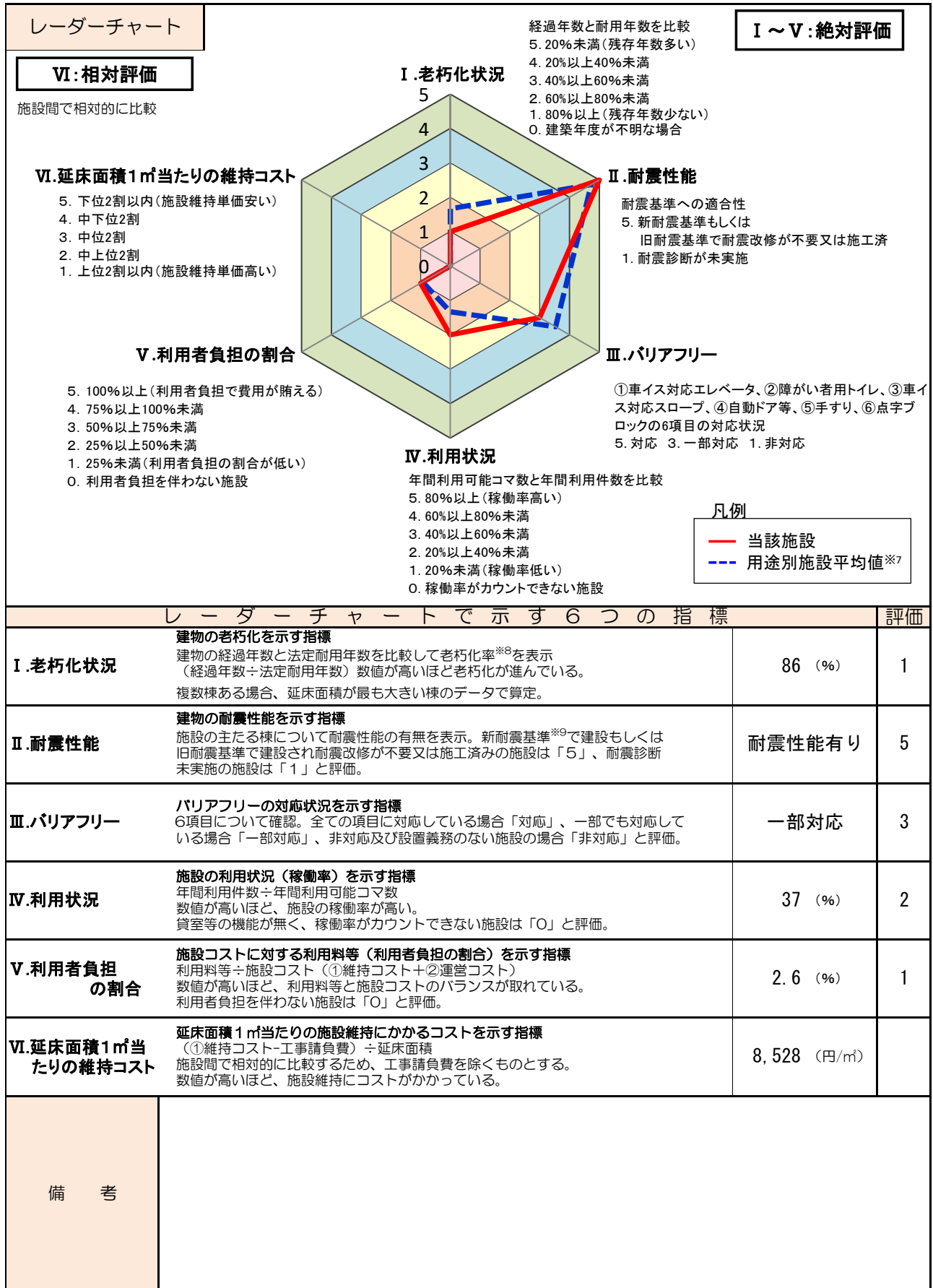
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和6年度
------	-------

施設名	棚尾公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	7
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 汐田町2丁目28番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	1,961 ㎡
		うち借地面積	406 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	棚尾公民館				
複合・併設施設	棚尾児童センター				
建築年度	平成10年度	経過年数	26年	総取得費	667,666千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,622 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	26,293 人		30,974 人		29,591 人		28,953 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		1,118,115		支 出	①維持 コスト	人件費		3,018,547	
		国 費		-				修繕料		1,416,587	
		県 費		-				火災保険料		23,130	
		その他		30,410				維持管理委託料		4,165,707	
		市費(一般財源)		30,845,320				敷地借上料		495,667	
	合 計		31,993,845		工事請負費			2,493,333			
					その他維持費			-			
					小 計			11,612,971			
					②運営 コスト		人件費		12,074,187		
							光熱水費		5,450,905		
							その他委託料		1,573,666		
							その他運営費(事業費)		1,282,116		
							小 計		20,380,874		
							合 計(①+②)		31,993,845		
施設外観											
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,105 円/人					19,725 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	39 円/人					426 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

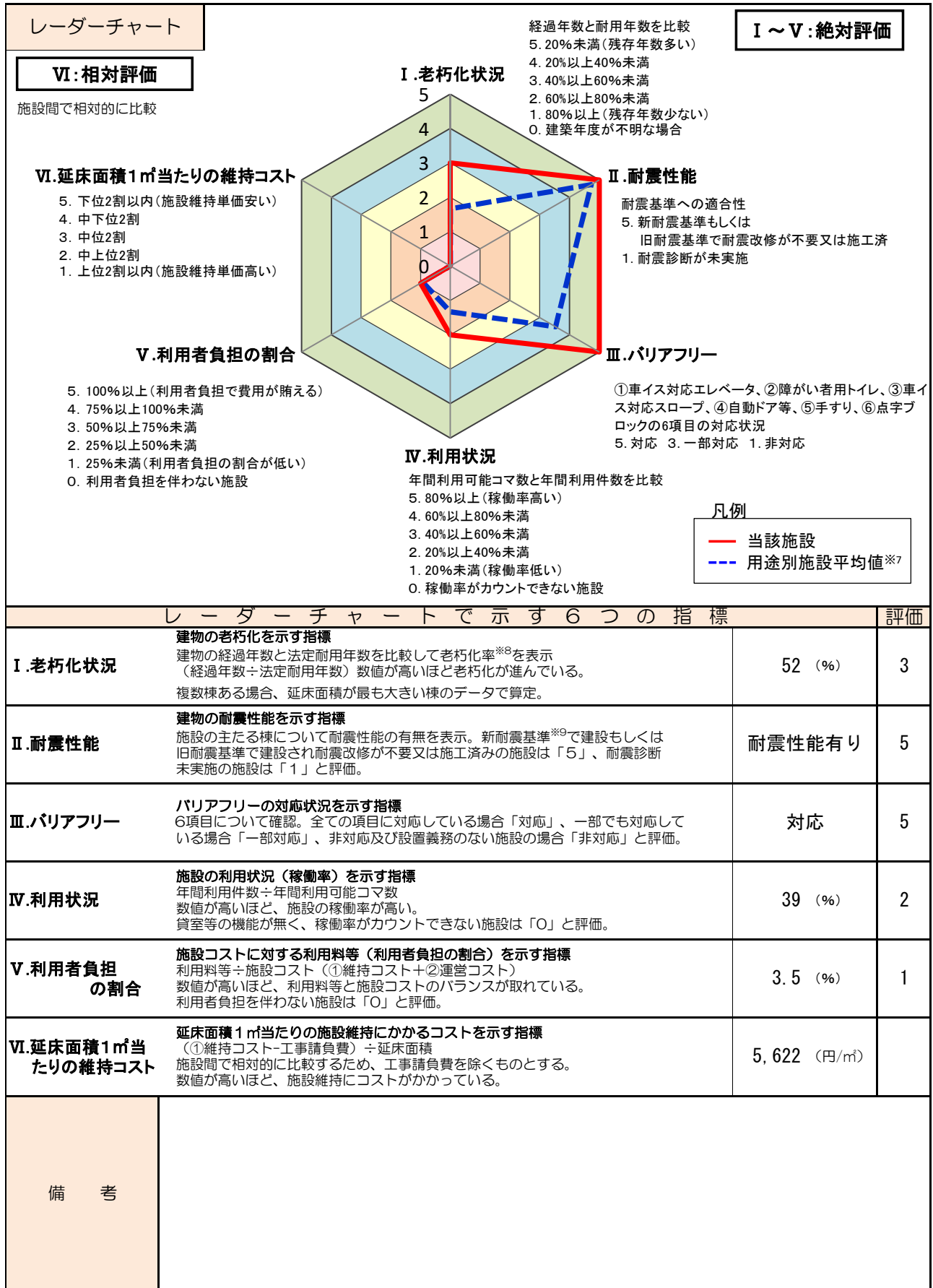
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和4年4月1日現在の72,756人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	日進公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	8
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 日進町2丁目92番地 (日進小学校区)	敷地面積	2,318 ㎡
		うち借地面積	628 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	日進公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58年度	経過年数	41年	総取得費	70,644千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	523 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態			
	20,718 人		16,860 人		16,870 人		18,149 人		直営			
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)					
	収 入	利用料等	508,136		支 出	①維持コスト	人件費	3,018,547				
		国 費	-				修繕料	327,653				
		県 費	-				火災保険料	4,493				
		その他	28,840				維持管理委託料	868,434				
		市費(一般財源)	20,678,238				敷地借上料	1,192,209				
	合 計		21,215,214				工事請負費	-				
	施設外観						その他維持費	-				
							小 計		5,411,336			
							②運営コスト	人件費	12,074,187			
								光熱水費	993,255			
					その他委託料	1,971,465						
					その他運営費(事業費)	764,971						
					小 計			15,803,878				
				合 計(①+②)		21,215,214						
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4							
	1,169 円/人				40,564 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
	28 円/人				286 円/人							
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

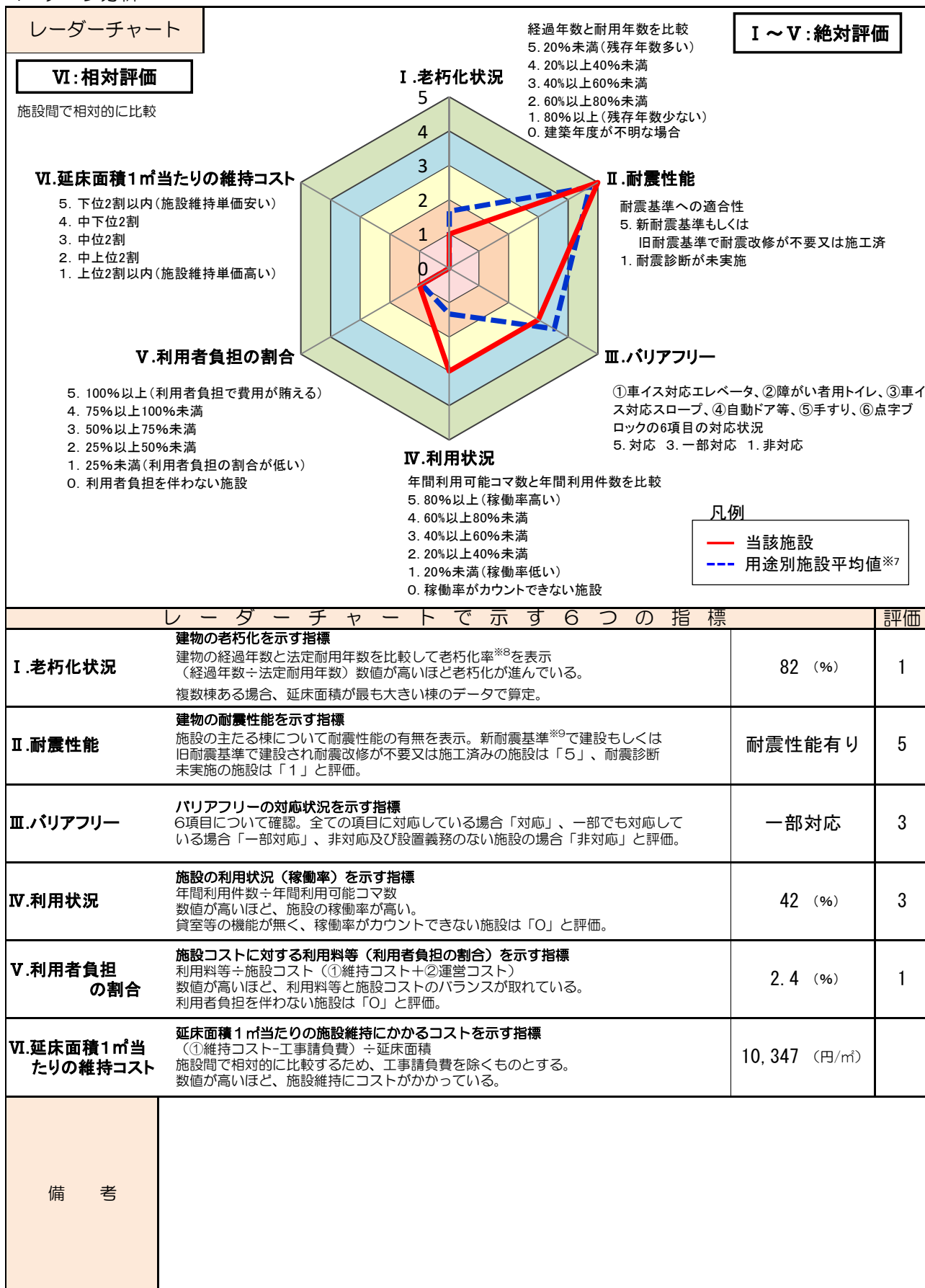
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和4年4月1日現在の72,756人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	鷺塚公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	9
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町2丁目66番地 (鷺塚小学校区)	敷地面積	2,391 ㎡
		うち借地面積	710 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	鷺塚公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	42年	総取得費	101,590千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	521 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均利用者数	管理形態		
	15,132 人	15,682 人	17,404 人	16,073 人	直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	656,190	支 出	①維持 コスト	人件費	3,773,184
		国 費	-			修繕料	264,637
		県 費	-			火災保険料	4,415
		その他	43,543			維持管理委託料	847,571
		市費（一般財源）	18,614,820			敷地借上料	823,915
	合 計		19,314,553			工事請負費	-
						その他維持費	-
					小 計		5,713,722
					②運営 コスト	人件費	9,455,836
						光熱水費	945,393
			その他委託料	2,480,285			
			その他運営費（事業費）	719,317			
			小 計		13,600,831		
			合 計（①＋②）		19,314,553		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	1,202 円/人			37,072 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	41 円/人			257 円/人			
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

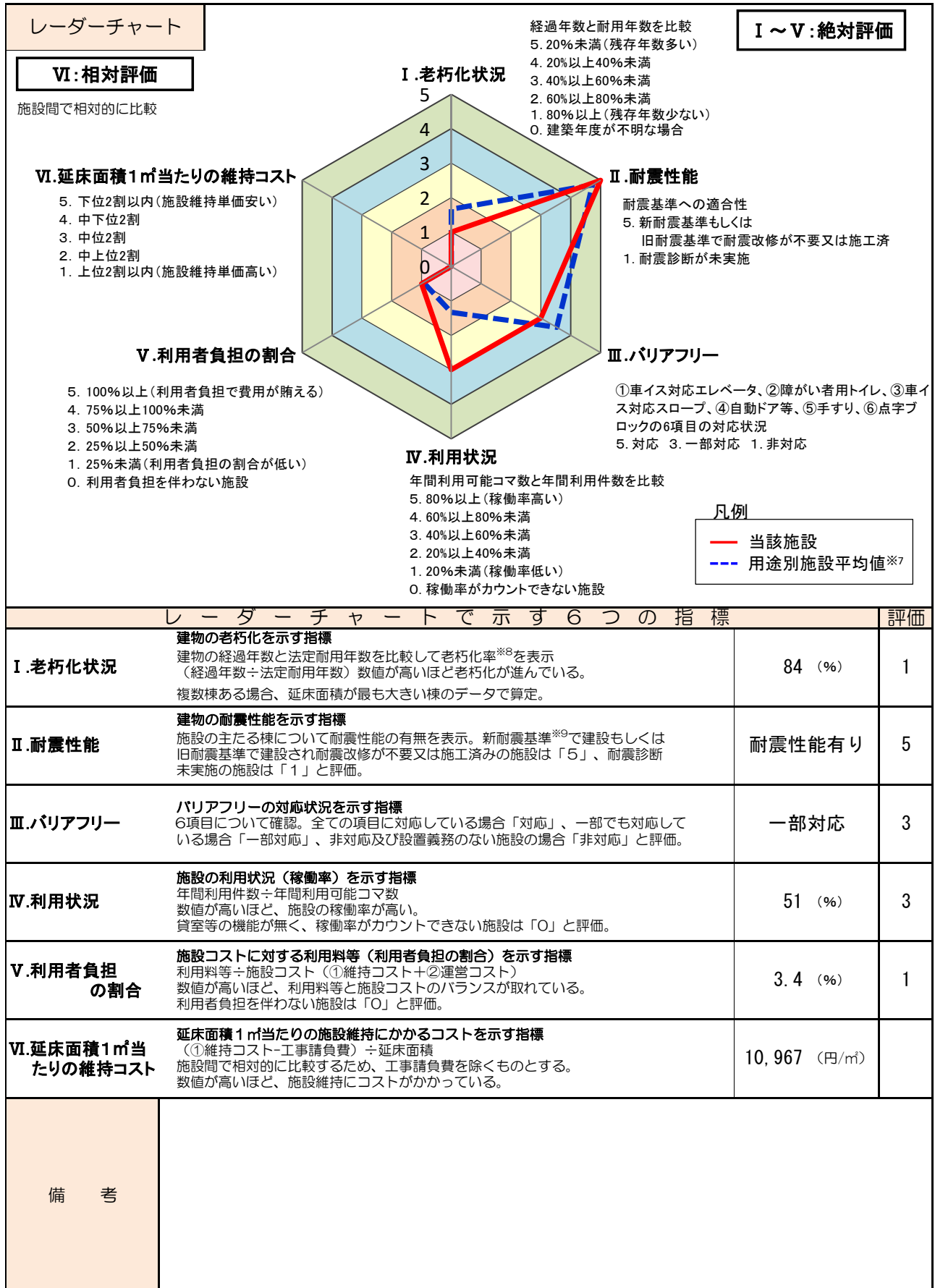
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和4年4月1日現在の72,756人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	西端公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	10
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 半崎町3丁目60番地 (西端小学校区)	敷地面積	1,105 ㎡
		うち借地面積	920 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	西端公民館、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和52年度	経過年数	47年	総取得費	22,081千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	358 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	5,113 人		4,748 人		3,733 人		4,531 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	65,153		支 出	①維持コスト	人件費	754,637			
		国 費	-				修繕料	231,566			
		県 費	-				火災保険料	2,590			
		その他	15,700				維持管理委託料	304,838			
		市費(一般財源)	13,391,327				敷地借上料	-			
	合 計	13,472,180		工事請負費			-				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	1,293,631			
						②運営コスト	人件費	10,564,914			
							光熱水費	621,292			
							その他委託料	611,005			
							その他運営費(事業費)	381,338			
			小 計	12,178,549							
			合 計(①+②)	13,472,180							
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1㎡当たりの施設コスト※4								
	2,973 円/人		37,632 円/㎡								
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
	14 円/人		185 円/人								
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

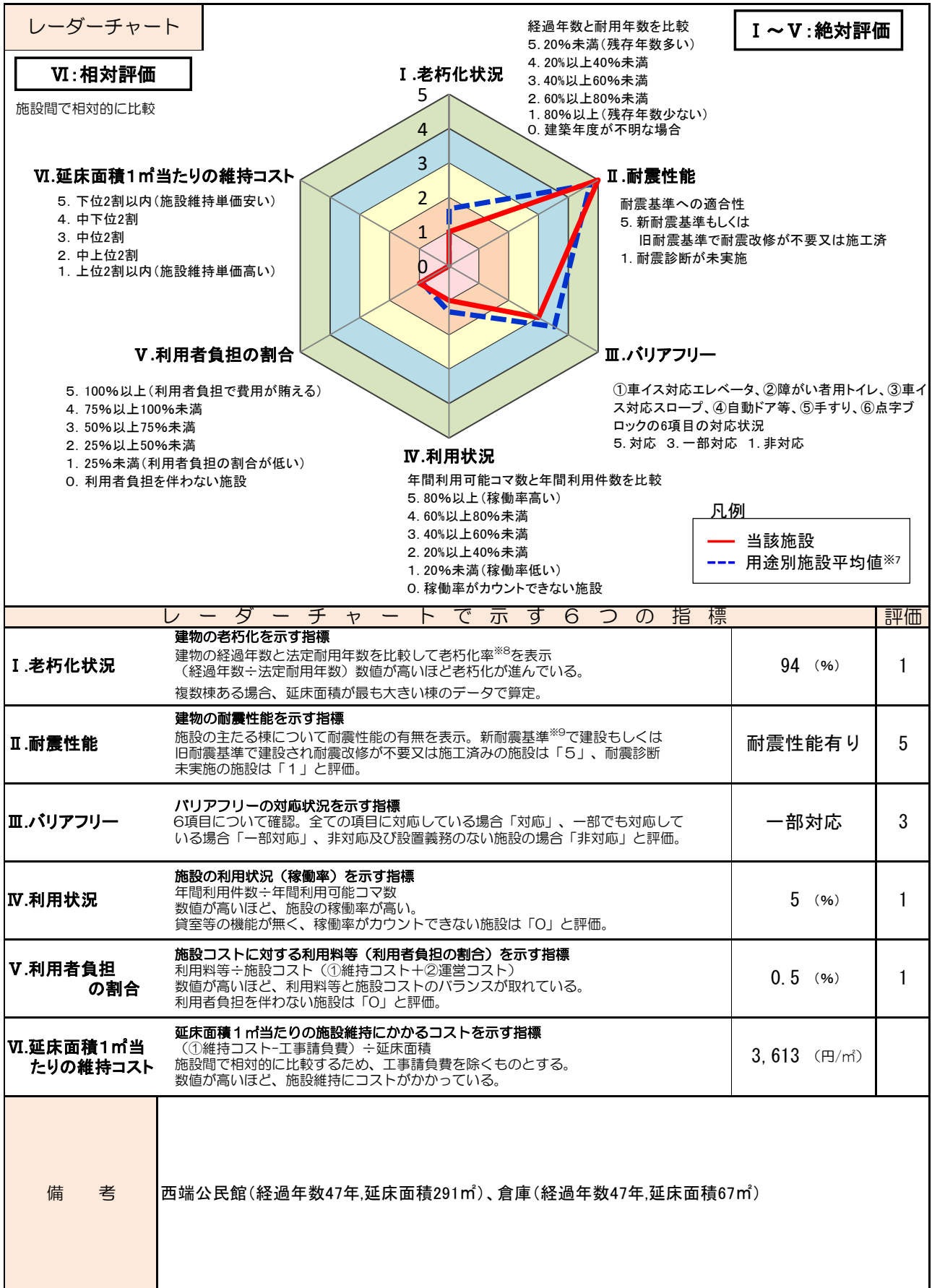
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	農業者コミュニティセンター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	11
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 神田町2丁目6番地 (西端小学校区)	敷地面積	6,970 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	本棟、北部出張所、屋外便所、器具庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60～昭和64年度	経過年数	35～39年	総取得費	180,952千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	1,223 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	44,877 人		46,395 人		44,092 人		45,121 人		直営		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	2,010,579		支 出	①維持 コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	857,810			
		県 費	-				火災保険料	57,403			
		その他	4,658,713				維持管理委託料	1,976,260			
		市費(一般財源)	8,795,058				敷地借上料	-			
	合 計	15,464,350		工事請負費			4,572,810				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	7,464,283			
						②運営 コスト	人件費	3,773,184			
							光熱水費	2,139,674			
					その他委託料		1,452,113				
					その他運営費(事業費)		635,096				
					小 計		8,000,067				
					合 計(①+②)		15,464,350				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	343 円/人				12,645 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	45 円/人				122 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

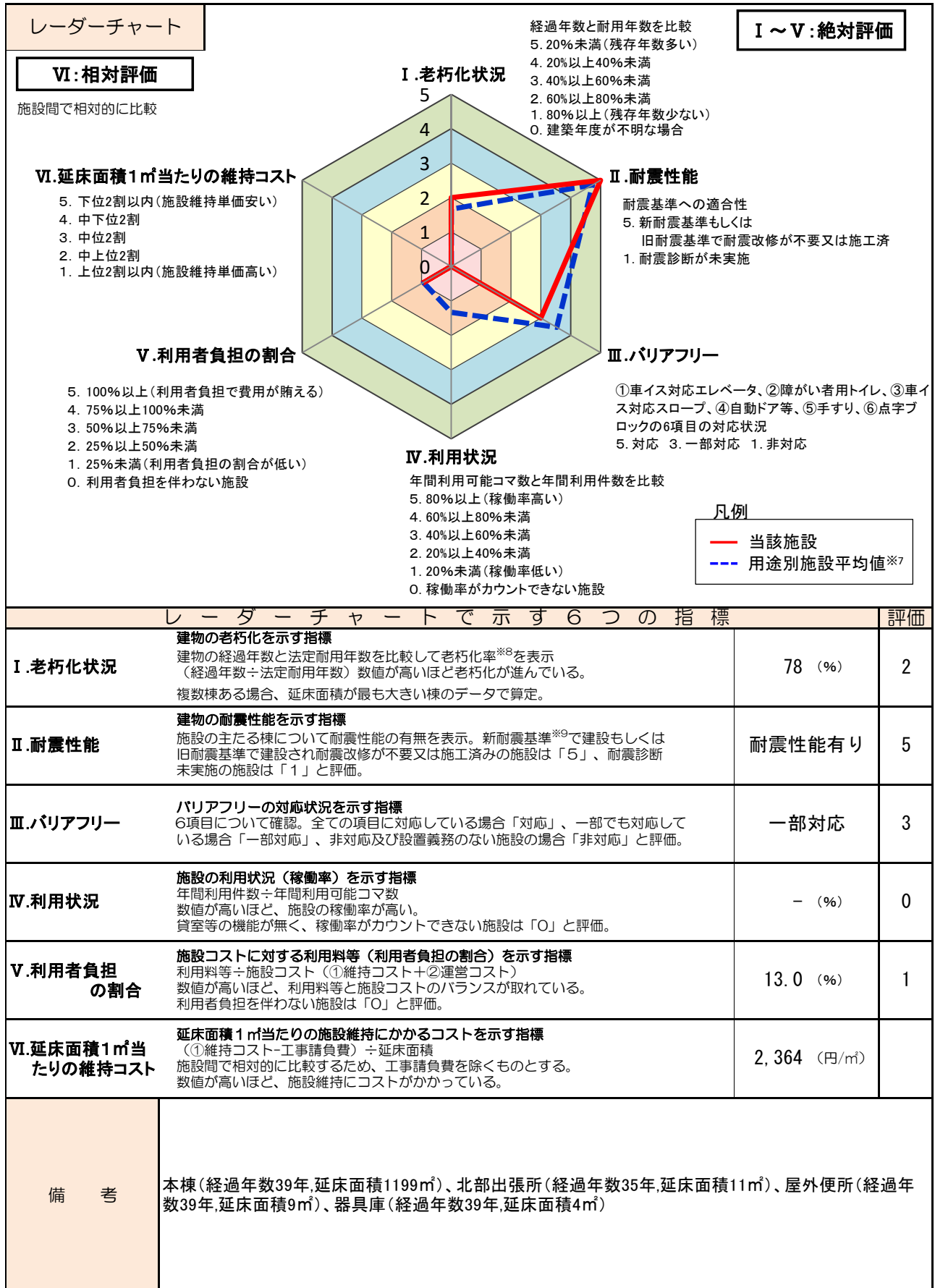
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和6年度

施設名	前浜集落センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	12
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 前浜町1丁目80番地 (大浜小学校区)	敷地面積	768 ㎡
		うち借地面積	768 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	新館、本館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56～昭和63年度	経過年数	36～43年	総取得費	54,793千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	585 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態			
	2,119 人		1,925 人		2,346 人		2,130 人		指定管理(利用料金)			
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)					
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費	-				
		国 費	-				修繕料	155,551				
		県 費	-				火災保険料	-				
		その他	4				維持管理委託料	-				
		市費(一般財源)	1,034,333				敷地借上料	-				
	合 計		1,034,337				工事請負費	-				
	施設外観						その他維持費	-				
							小 計		155,551			
							②運営コスト	人件費	-			
								光熱水費	565,910			
						その他委託料		51,660				
						その他運営費(事業費)		261,216				
						小 計		878,786				
						合 計(①+②)		1,034,337				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	486 円/人				1,768 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
	- 円/人				14 円/人							
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

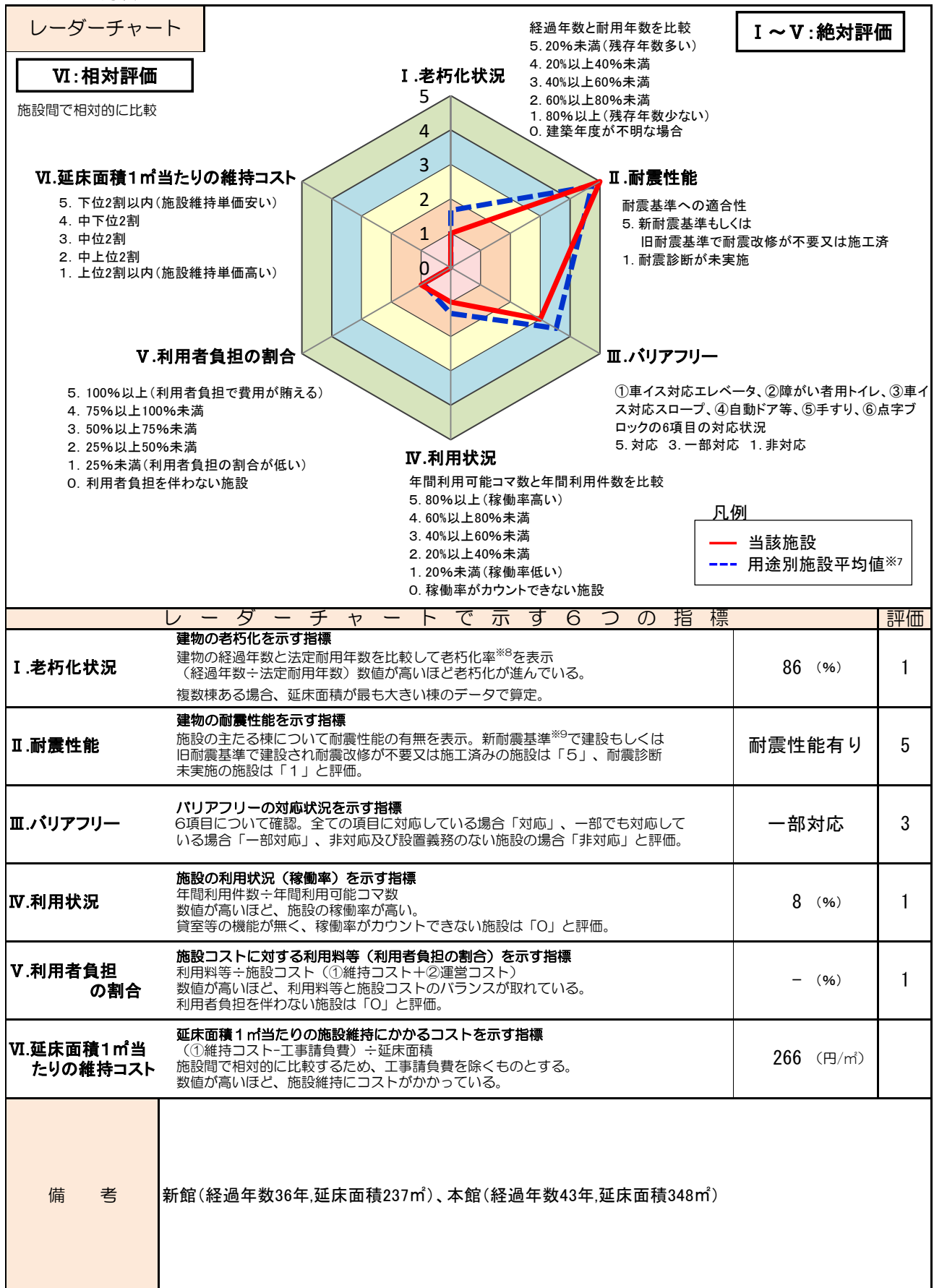
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	川口農業センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	13
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地2 (大浜小学校区)	敷地面積	412 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	川口農業センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	42年	総取得費	52,480千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	272 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態			
	439 人		703 人		2,141 人		1,094 人		指定管理(利用料金)			
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)					
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費	-				
		国 費	-				修繕料	123,017				
		県 費	-				火災保険料	-				
		その他	16,271				維持管理委託料	-				
		市費(一般財源)	1,131,793				敷地借上料	-				
	合 計		1,148,064				工事請負費	261,800				
	施設外観						その他維持費	-				
							小 計		384,817			
							②運営コスト	人件費	-			
								光熱水費	420,575			
								その他委託料	39,949			
								その他運営費(事業費)	302,723			
			小 計					763,247				
							合 計(①+②)		1,148,064			
	コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
1,049 円/人				4,221 円/㎡								
利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
- 円/人				16 円/人								
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

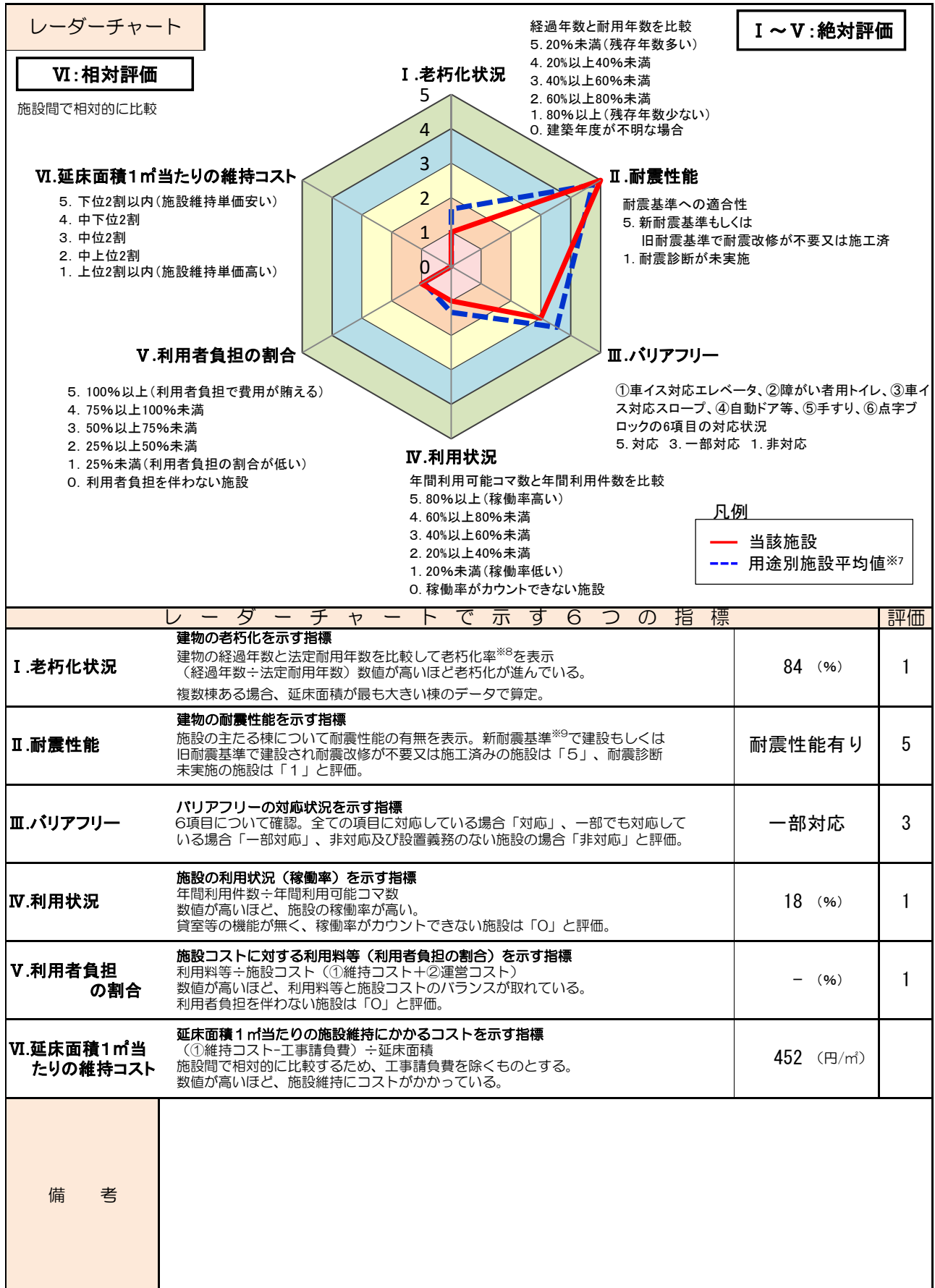
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	川口町集会場・憩いの家		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	14
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	資産活用課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地 (大浜小学校区)	敷地面積	741 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	川口町集会場・憩いの家				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和35年度	経過年数	64年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造+木造	延床面積	331 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態	
	人		人		人		- 人		直営	
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)			
	収 入	利用料等			-	支 出	人件費			-
		国 費			-		修繕料			-
		県 費			-		火災保険料			1,889
		その他			-		維持管理委託料			-
		市費(一般財源)			1,889		敷地借上料			-
	合 計				1,889		工事請負費			-
							その他維持費			-
							小 計			1,889
							②運営コスト			-
							人件費			-
						光熱水費			-	
						その他委託料			-	
						その他運営費(事業費)			-	
					小 計			-		
					合 計(①+②)			1,889		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	- 円/人				6 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	- 円/人				- 円/人					
特記事項	昭和48年に開拓農協から譲渡された施設です。									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

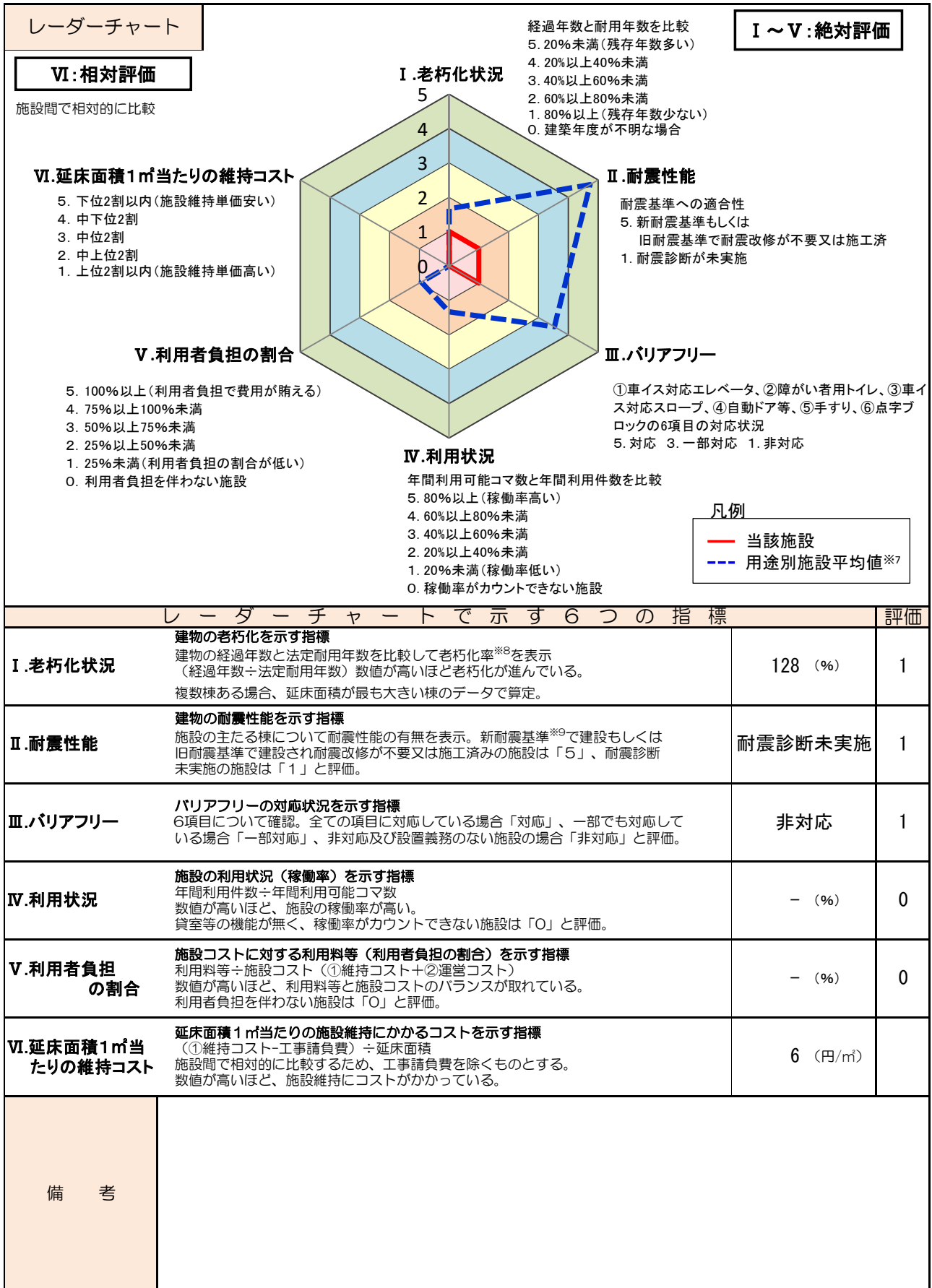
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和6年度

施設名	市民活動センター	
従たる施設の場合、主たる施設名	へきなん福祉センターあいくる	

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	15
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	地域協働課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 山神町8丁目35番地 (新川小学校区)	敷地面積	- ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	市民活動センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成25年度	経過年数	11年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	214 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	- 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均利用者数		管理形態		
	6,025 人		6,174 人		8,248 人		6,816 人		指定管理(管理料)		
施設コスト※2 (R3～R5年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	237,914		支 出	①維持 コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	-			
		県 費	-				火災保険料	-			
		その他	-				維持管理委託料	-			
		市費(一般財源)	17,889,299				敷地借上料	-			
	合 計	18,127,213		工事請負費			-				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	-			
						②運営 コスト	人件費	11,841,974			
							光熱水費	-			
							その他委託料	5,799,282			
							その他運営費(事業費)	485,957			
							小 計	18,127,213			
						合 計(①+②)		18,127,213			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	2,660 円/人				84,707 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	35 円/人				247 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

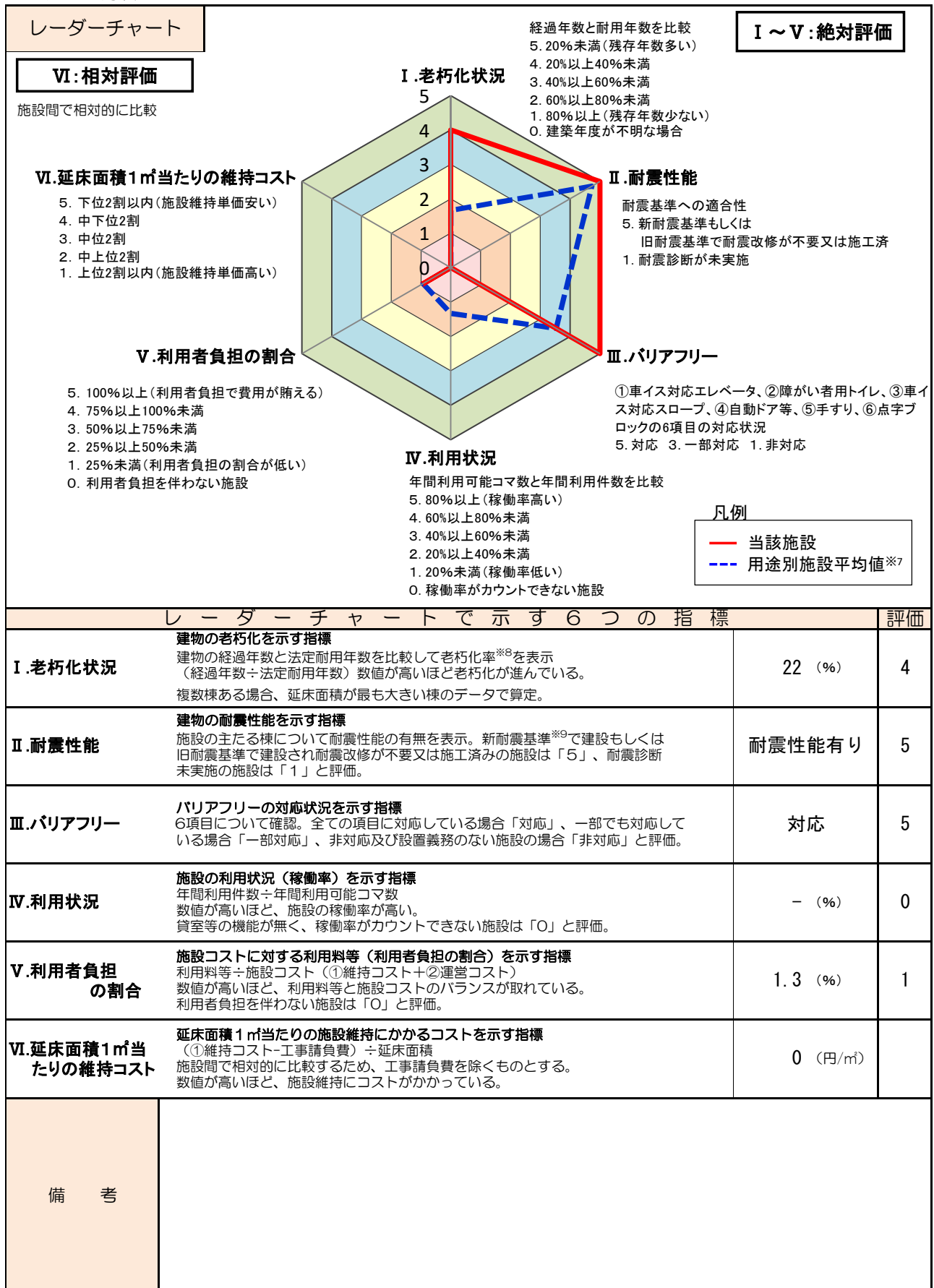
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和4年4月1日現在の72,756人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。